

【宇部ロータリークラブの誕生の秘話について】

「宇部ロータリークラブの組織上の位置」パートⅢ（最終編）

今回で最後になります「宇部ロータリークラブ誕生秘話」パートⅢ（最終編）です。本日お話しします内容は、宇部ロータリークラブ「ロータリーガイド」に記載されておりますので、後日ゆっくり、ご参照頂きたいと思っております。

若干、前回、前々回のお返いをします。なお、今回も大先輩の皆様に対し、ご芳名をそのままお読みいたします。また、読み違い等有りましたら、ご容赦・ご勘弁下さいます様お願い申し上げます。

「設立の胎動期」

1935年（昭和10年）頃、当時のガバナー村田省蔵氏、その他から国吉省三氏・俵田明氏等に熱心な勧誘があつたが、成立を見るに至らず、その後1955年（昭和30年）頃になって山口ロータリークラブの菅博太郎副会長及び福岡ロータリークラブの松田昌平氏が度々来宇されて宇部興産の幹部や新光産業の古谷博美氏、小野田セメントの森清治氏、宇部ソーダの安近勲治氏及び国吉省三氏等と話し合いが重ねられて発足の段取りが整えられつつあつた。

「創立」

漸く1956年（昭和31年）に至って7月10日元宇部商工会議所に於いて俵田明会長及び国吉省三幹事で宇部ロータリークラブの創立総会が開催され、37名のチャーターメンバーに2名の名誉会員を加え39名で発足した。当クラブは山口、下関、徳山に次ぐ県下4番目のクラブであつた。これ以来7月10日が宇部ロータリークラブの創立記念日となっている。

昭和31年当時、我が国では4地区192のロータリークラブがあり、会員数は9,707名であつた。

俵田初代会長は、創立総会に於いて次の4つの方針を会員に示して、自からも実践された。

1. ロータリー精神の徹底に努めること。
2. 健康を通じて強健なロータリー精神を発揮せよ。
3. 社会奉仕の実践を通じて明朗な郷土社会の建設に貢献せよ。
4. ロータリアンの誇りを四つのテストの上に見出せ。

この第3項については「わが郷土は先人の努力によって、かつては精神都市だと言われており、この美風の再建に努めることは当然であるが、ロータリー精神を社会奉仕の理想に向かって遺憾なく発揮し、その実践を邁進しよう」という当クラブ独特の活動方針となったものです。

… [創立 20 周年 中安閑一翁の祝辞より] …

同じく国吉幹事は「これからの活動は一にかかって、我々の実践にあります。加盟申請に当たって幾つかの誓約をしています。それは言うまでもなく、ロータリー精神の体得であり、これを我々の職能職業の日々の実践に行かせて行く責任である。また、これを広く国際関係に及ぼして世界平和と親善に寄与することである」と述べられました。

#### 「宇部ロータリークラブの組織上の位置」

「地区」…RI の管理の便宜上まとめられた一郡のクラブの所在する地理的區域の名称で、数字で示される。一地区内に含まれるクラブ数は概ね 60 クラブである。

当クラブは、広島、山口両県を包括する第 2710 地区に所属する。

なお、それ以前の中国 5 県は 369 地区であったが 1977 年（昭和 52 年）地区編成替えによって山口・広島 2 県が一地区となった。（全国で 33 地区ある）

1992 年 4 月現在の第 2710 地区内のクラブ数及び会員数は広島県 35 クラブ会員数 2,398 人；山口県 27 クラブ、会員数 1,566 人となっており、その合計数では、62 クラブ、会員 3,964 人となっている。現在の 2710 地区は広島 43 クラブ、会員数 2,053 人；山口県 31 クラブ、会員数 1,200 人、その合計数は 74 クラブ、会員 3,253 人（2013 月末）単純に計算できませんがクラブ+12,会員数▲711 名また、地区には RI の役員である地区ガバナーがおかれているが、1 年交代によって両県から交互に選出されている。1992～93 年度は広島県から選出されている。

なお、1977～78 年度における第 2710 地区初代ガバナーは、当クラブの廣澤忠彦氏であった。

「分区」…地区内を幾つかに区分して、ガバナーを補佐するガバナー代理がおかれる。第 2710 地区内には 8 つの分区が設けられ、当クラブは第 1 分区に所属し、この分区には宇部・宇部西・小野田・美祢・下関・下関東・下関西・下関北の 8 クラブが含まれている。

当クラブからは、1980 年（昭和 55 年）に山根稔夫氏が、そして 1989 年（平成元年）には浜部明良氏が、それぞれ第 1 分区代理を務められた。

## 「宇部ロータリークラブについて」

1. 事務局：宇部市相生町 8 番 1 号  
宇部興産ビル 5F TEL0836-35-2776 FAX0836-35-2771
2. 例会日：毎週木曜日
3. 時 間：12:30～13:30
4. 例会場：宇部全日空ビル

## 「近隣のロータリークラブ」

- ① 宇部西ロータリークラブは、1960 年（昭和 35 年）6 月 24 日の創立であって、同一市内で 2 つのクラブの設立は県内では宇部が初めてであった。これは県内で 9 番目、日本では 377 番目であった。  
例会日は火曜日、例会場は「河長旅館」TEL0836-31-3526
- ② 小野田ロータリークラブは、1969 年（昭和 44 年）の創立である。  
例会日は水曜日、例会場は「西日本医療サービス」TEL0836-83-4376
- ③ 美祢ロータリークラブは、1975 年（昭和 50 年）の創立である。  
例会日は火曜日、例会場は「美祢グランドホテル」である。  
TEL08375-2-1248
- ④ 宇部東ロータリークラブは、1993 年（平成 5 年）の創立である。  
例会日は水曜日、例会場は「宇部ゴルフ観光ホテル」である。  
TEL0836-65-5344

と、この様に記載されております。現在での 2710 地区は当時の下関地区はグループ I となり我々は宇部・小野田・美祢に萩地区を加え 7 クラブ会員数 263 名；（2013.4 月現在）グループ II となり、本年度、当クラブは、脇ガバナー補佐を輩出し、活動されているところです。

今月は、宇部ロータリークラブの誕生のご苦労話・秘話等、3 回に渡りおはなしをさせて頂きましたが、先人の偉業に感謝申し上げたいと思います。

そして、我々は、来る創立 60 周年に向け、替える所は替え、守るべき所は守りつつ、当クラブに相応しい人材も確保し、宇部ロータリークラブって、素晴らしいネ！入会して良かったネ！…て、言ってもらえるようにするために、新たなスタートを切りたいと思いますので、温かいご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

なお、これより、創立記念日卓話として、大先輩の吉村さん、橋本（澄）さん、大谷さんに逸話・秘話はお任せし、会長の時間といたします。

…本日も、ロータリーライフをお楽しみ下さい。…